

# 令和4年度 第54回番組審議会 議事録

開催期日：2022年7月28日(木) 11:30~12:30

開催場所：茨城県日立市幸町一丁目20番3号 ホテルテラスザスクエア日立 2階 会議室

出席状況：委員総数 7名、出席委員 6名、局側出席者 4名

- (1) 出席委員：小野勝久、大野伊都子、坂本隆夫、鈴木さつき、佐藤登喜江、根本伸一  
欠席委員：佐々木稔（権限委任あり）
- (2) FMひたち：左子幸治、中言裕之、野添宣久、吹切伸一

---

## 1 議題(概要)

- (1)JWAY新社長挨拶 日頃からのご協力に感謝
- (2)報告事項
  - ①番組審議委員変更報告
  - ②(株)JWAY FMひたち放送局新体制
- (3)審議事項
  - ①番組編成状況報告
    - ・7月以降の番組編成の紹介
    - ・9月番組改編について(子育て応援番組など)
    - ・新番組の編成計画
  - ②ケーブルテレビJWAYとのコラボレーション
    - ・ケーブルテレビとコミュニティFMラジオのコラボを検討中
- (4)番組審議委員長挨拶

## 2 番組編成についてのご意見

(審議委員)：9月からの子育て応援番組の編成が、土曜日の昼の時間帯で本当に妥当なのか？

(放送事業者)：当初は土曜日・日曜日の自社番組枠増の目的で番組企画を進めていた部分と出演者のスケジュール等を踏まえ総合的な判断から土曜日のお昼枠に決めた。ここが妥当かどうかは様子を見たい。

(審議委員)：今後は各曜日・各時間帯別の最新の聴取率データを取って、編成に活用すべき。

(放送事業者)：今年度中を目標に、最新のデータを取りたい。

(審議委員)：全体の50%を自社編成で運営しているが、今後何%まで持っていきたいか？

(放送事業者):明確なパーセンテージは決めていないが、より市民のために必要な放送とは何かを日頃から考え、さらに番組を増やして行くことにより自社編成の割合も増える。

(審議委員):日立市の通勤時間帯の渋滞について、今以上のリアルタイム情報発信は出来ないか？  
例えば事故発生時等等など渋滞が始まりそうなタイミングで迂回路情報などの割込み放送は出来ないものか？

(放送事業者):既存のシステムでは現状の定時放送が限界で、新たなシステムを導入するとなるとコスト的な部分がネックとなっている。

(審議委員):やはり市民にとって有益な情報発信が聴取率アップにも繋がっていくと思うので、より一層頑張ってもらいたい。

(放送事業者):ケーブルテレビJWAYとのコラボも含め検討したい。

(審議委員):コロナ禍にもかかわらず、少数精鋭にてFMひたちの24時間放送を放送事故もなく運営されて来られていることに敬意を表したい。

(放送事業者):お褒めのお言葉を頂戴しましてありがとうございます。今後も気を引き締めて業務に取り組んでまいります。

### 3 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 [①事務所への備置き ②自社ホームページへの掲載]

公表の内容 上記議事録

公表年月日 令和4年8月26日